

# 大分県外国人総合相談センター おおいた国際交流プラザ



## 就任のご挨拶



プラザ次長・センター長  
橋本 昌樹

本年7月に、おおいた国際交流プラザ次長（大分県外国人総合相談センター長）に着任しました橋本です。よろしくお願いいたします。

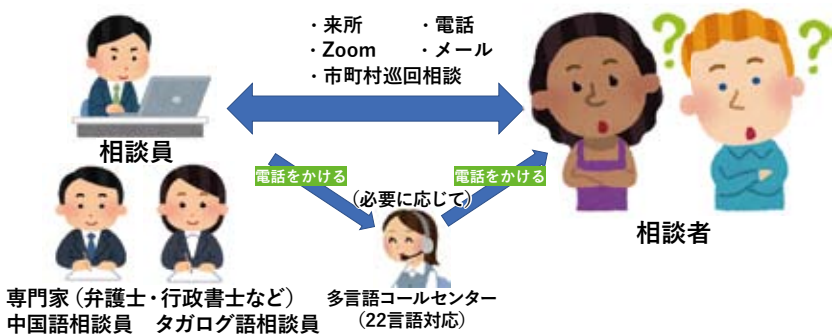
現在、日本に在留する外国人は約341万人、いまや世界有数の移民受け入れ国になっています。大分県内の在留外国人は1万8千人を超え、今後もグローバル化の進展等に伴いさらに増加していくものと思われます。

そのような中、大分県では、「海外の成長を取り込みつつ共に発展する」という基本理念のもと、「日本人と外国人が互いの文化的違いを認め合い、お互いを尊重し、対等な関係を築きながら共生する大分県」を目指すべき将来像としています。

当プラザでは、県の目指すべき将来像を踏まえ、国際交流の拠点づくりや外国人総合相談センターの運営、日本語教育の充実など、5つのミッションを遂行しながら、外国人住民等が安心して暮らし、働き、学べるための支援や県民の国際交流の促進等を通じた多文化共生の推進に取り組んでいます。

当プラザの積極的なご活用をお願いします。

## 相談センター利用イメージ



令和元年6月に在留外国人や関係者からの相談に多言語で対応する「大分県外国人総合相談センター」を開設しました。在留資格や生活の困りごとなど相談できます。

利用方法については、HP、SNS等で確認して下さい。



## information

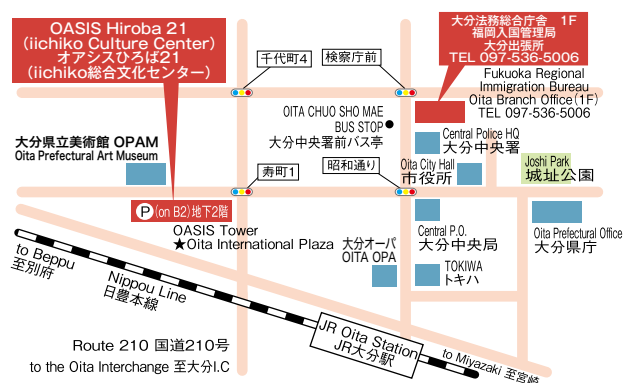
〒870-0029 大分市高砂町2-33 iichiko総合文化センター 地下1階  
TEL 097-529-7119 (相談センター)  
TEL 097-533-4021 (国際交流プラザ)  
FAX 097-533-4052 (相談センター・国際交流プラザ)  
URL: <https://www.oitaplaza.jp/> (相談センター・国際交流プラザ)  
E-mail: oisc@emo.or.jp (相談センター)  
E-mail: in@emo.or.jp (国際交流プラザ)

時間 月～土 (相談センター・国際交流プラザ)

10:00～17:00 (相談センター)

9:30～18:00 (国際交流プラザ)

※日曜、祝日、iichiko総合文化センター休館日および年末年始はお休みです



## 令和6年度日本語教室・日本語ボランティア研修

おおいた国際交流プラザでは、令和2年度より、県から委託されている「日本語教室・日本語ボランティア研修」事業を実施しています。今回の研修は7月7日、21日、28日の各日曜日に、大分市の「iichiko総合文化センター」で初級者を対象に実施し、大分市を中心に延べ102名の方が受講しました。講師は今年度も引き続き、立命館アジア太平洋大学の本田明子教授に務めていただきました。



初日冒頭には、主催者を代表し大分県国際政策課の田吹課長が挨拶を行い、「今後も増加が予想される外国人居住者にとって、日本語学習の場としてだけではなく第3の居場所として、地域日本語教室はますます重要となってくる。本研修では日本語教室や日本語ボランティアの役割、日本語の教え方の基礎を学んでいただくとともに、多文化共生の現状についても理解を深めていただきたい」などのお話がありました。

研修は、多文化社会日本の現状と日本語ボランティアの役割についての話から始まり、前半は、外国語としての日本語を教えるための基礎知識について学びました。研修後半は3～4名のグループで、文型を日本語学習者に教えるためのロールプレイを考えたり、生活Can doを作ったりして、より実践的に日本語の教え方の基礎を学習しました。

皆さん熱心に受講し、アンケートでは「日本語がうまくなる手助けをしたいと思っていたが、講義を受けて『Can doを増やす』という視点を学んだ。正しい日本語を教えることにとらわれず、生活しやすくなる手助けができればと思う」「日本人が英語を教わるのと同じように、日本語教育にも教える順番、文法などが大切だということがよく分かった」などの感想が聞かれました。

また、全3回の研修最後には「ネットワーキングタイム」として、本研修を通じて得た学びやネットワークを今後どのように活かしていきたいか意見交換を行い、受講者間の交流を深めました。今回の研修を機に、日本語ボランティア活動が地域で広がることを期待しています。



# 相談事例

## ① センター相談

**Q** 外国人です。家族（日本人）が入院しました。入院費がいくらかかるか心配です。「高額療養費制度」について教えてください。

**A** 医療機関や薬局の窓口で支払う医療費が1か月で上限額を超えた場合、その超えた額を支給する制度です。上限額は、年齢や所得に応じて決まっています。詳細については、厚生労働省HP「高額療養費制度を利用される皆さまへ」をご確認ください。  
URL: [https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/iryuuhoken/juuyou/kougakuiiryuu/index.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuuhoken/juuyou/kougakuiiryuu/index.html)

## ② センター相談

**Q** 外国人です。保育園で子どもの担任と面談を予定していますが、日本語が苦手です。通訳の紹介はできますか？



**A** おおいた国際交流プラザでは「通訳・翻訳ボランティア紹介制度」があります。依頼方法等、詳細についてはHPをご確認ください。  
URL: <https://www.oitaplaza.jp/japanese/support/volunteer/volunteer-oeder>

## ③ センター相談

**Q** 外国人です。来日したばかりで、日本の生活ルールがよく分かりません。

**A** 出入国在留管理庁が外国人向けに日本での生活に必要な基本的な情報やルール等を紹介している「生活オリエンテーション動画」を17言語（順次掲載予定）で発信しています。詳細はHPをご確認ください。  
URL: [https://www.moj.go.jp/isa/support/coexistence/04\\_00078.html](https://www.moj.go.jp/isa/support/coexistence/04_00078.html)

## ④ センター相談

**Q** 外国人です。引っ越すので、外国語図書を寄付できる場所を探しています。

**A** おおいた国際交流プラザでは、使わなくなった外国語図書の寄贈を受け付けています。寄贈された図書はプラザの図書事業や図書無料配布に活用されます。お問い合わせ先: 097-533-4021



## 専門家相談 中国語相談 タガログ語相談

※相談員の都合でお休みになることがあります。 ※詳細はHPでご確認ください。

### ▶ 専門家相談

■日時 毎週土曜日 13:00～16:00 ■場所 おおいた国際交流プラザ iichiko総合文化センター 地下1階  
■相談員 外国人Life Support所属行政書士ほか ■費用 無料 ■申込 不要

事前の予約は必要ありませんが、専門家により専門分野が異なることや通訳が必要な場合がありますので相談内容を予めセンターにお知らせください。

### ▶ 中国語相談

■日時 毎月第1、第3木曜日 10:00～13:00 ■場所 おおいた国際交流プラザ iichiko総合文化センター 地下1階  
■相談員 おおいた国際交流プラザ 中国語相談員 ■費用 無料 ■申込 不要

### ▶ タガログ語相談

■日時 毎月第1土曜日、第3火曜日 13:00～16:00 ■場所 おおいた国際交流プラザ iichiko総合文化センター 地下1階  
■相談員 大分県フィリピン友好協会所属相談員 ■費用 無料 ■申込 不要

# プラザだより



## プラザ交流スペース紹介

皆さんは「おおいた国際交流プラザ」の交流スペースを利用した事がありますか？県国際交流員との交流イベント（Free Talk Class）や語学講座（イタリア語、インドネシア語、ベトナム語）の会場として、また、所蔵する2,500冊を超える外国語図書は、お一人1回につき10冊まで、2週間借りることができます。ぜひご利用ください！



## 国際理解講座 スペイン編（予告）



おおいた国際交流プラザでは、大分県立美術館（OPAM）の展覧会「生誕120周年 サルバドール・ダリ 一天才の秘密」に合わせて、「国際理解講座スペイン編」を12月1日（日）14時より、大分県立美術館 2階 研修室で開催します！



詳細は決まり次第、プラザHP等でお知らせします。 <https://www.oitaplaza.jp/japanese/>

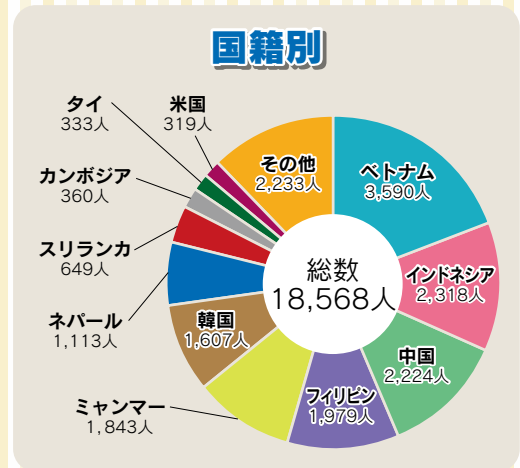
HP

## 大分県在留外国人数

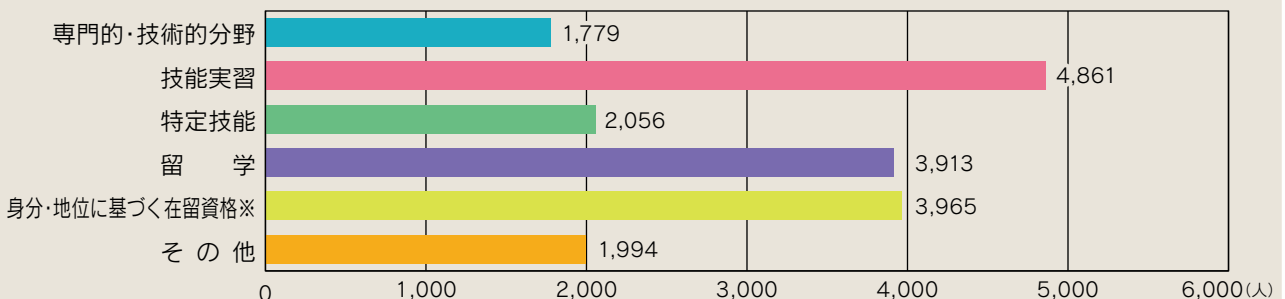
大分県の総人口は令和6年7月1日現在で1,086,740人。そのうち県内在留外国人は18,568人（令和6年6月30日時点）となります。市町村別では、別府市（5,097人）が最も多く、大分市（4,513人）、中津市（2,373人）、宇佐市（1,153人）、豊後高田市（949人）と続きます。

新型コロナウイルス感染症の影響で減少した在留外国人数も令和4年以降は増加傾向に転じ、今後は技能実習制度から育成就労制度への移行に伴い更なる増加も予想されます。

詳細は大分県ホームページの県内在留外国人数について（<https://www.pref.oita.jp/uploaded/attachment/2221117.pdf>）をご覧ください。



## 在留資格別



※身分・地位に基づく在留資格…特別永住権、日本人の配偶者等、永住者の配偶者等、定住者、永住者

# 大分県の多文化共生につながる活動を紹介します！ ～子どもたちをつなぐネットワーク編～

## 多文化に生きるこどもネットワーク大分 事務局

青座麻美・高野涼子・立山愛・梶原玲子・仲由布子・永尾美保・八丁治子・羽野美佳・外園孝子・本多紗代

### Q1 「多文化に生きるこどもネットワーク大分」とは どういう団体ですか？

大分県内の各地域で個人や団体、学校や行政関係者として「多文化に生きるこどもたち」のより良い育ちを応援したいと思っている人が、立場を超えて思いを共有し、ともに学習し、ともに活動を展開していくための「場」をつくるために、2018年にこのネットワークを立ち上げました。



### Q2 活動について教えてください

3つの活動の柱があります。

**つどう** 県内のネットワークづくり～年に4回のネットワーク会やメーリングリストで情報共有～

**ふかめる** 学習の場づくり～当事者、関係者、有識者の話を聞く場づくり、多言語スピーチ会や、大学の講義、自治体のイベントなどでホスト社会に向けて発信～

**つながる** 行政・学校・全国との連携～県の国際交流団体のネットワーク会や県民会議に参加しよりよい教育環境づくりにつなげる、他県の研究会等に参加し、県内に還流～



#### 多言語スピーチ会

今年で4年目になる多言語スピーチ会、毎年こどもたちそれぞれの気持ちやことばに、たくさんの感動、気づきをもたらしています。



#### 多文化☆こども あしながおじさんプロジェクト

日本語を学ぶこどもたちに、日本語のテキストを1冊無償でプレゼントするプロジェクトです。

### Q3 県内に住む外国人が昨年末時点で17,587人と過去最高を更新しました。 「多文化に生きるこどもたち」と関わる皆さんが感じる変化はありますか。

近年、国の政策も変化する中で、全国的に外国人住人の増加と定住化が進み、現在、大分県には日本語指導が必要な児童生徒が138名、この1年で1.5倍増えました。県も市も「外国人受け入れ・共生のための対応策」を実施していますが、学校・子育て現場ではまだまだ「多文化に生きるこどもたち」の理解や応援体制づくりが間に合わず、差別や偏見、教育関係者の学習不足や支援者の不足などからくる問題が山積しています。私たちは、市民の立場からこの状況を改善すべく、県内各地の関係者と手を結び、行政・学校とも連携しながら、「多文化に生きるこどもたち」を取り巻く生活環境・教育環境の向上に役立ちたいと思います。

### Q4 最後に、今後の目標を教えてください

「多文化に生きるこどもたち」に関わる人たちが気がねなく集えるあたたかい場所でありたいと思います。「多文化に生きるこどもたち」は、他のこどもたちと同様に、大切な「社会の構成員・市民」です。国籍や民族、ルーツに関わらず、様々な文化的背景をもったこどもたちが生き生きと育ち、未来を担う存在となれるような大分県をみなさんと一緒に共創していけたらと思います。

# 大分県立美術館 (OPAM) のおすすめ展覧会を紹介します!

## 生誕120周年 サルバドール・ダリ 一天才の秘密

ダリの生誕120周年、シュルレアリスム宣言100年の節目に開催する本展は、諸橋近代美術館の所蔵品を中心にダリの生涯を概観します。ダリが観衆に魅せた「シュルレアリスト・ダリ」とその背景にある「人間・ダリ」の複雑で繊細な内面を探り、作品約70件と関連資料から、ダリがいかなる芸術家であったのか明らかにします。



開催期間 11月22日(金)～1月19日(日) 2025年

休 展 日 12月20日(金)

会 場 大分県立美術館 1階 展示室A

### 関連イベント



#### 1 ラジオ公開生放送ほか「globe」マーク・パンサーの一日館長!

美術好きのマーク・パンサーが本展をご紹介します。

開催日 11月30日(土)  
ラジオ公開生放送: 11:00-12:00

出 演 マーク・パンサー  
(大分県3市町村観光大使)

会 場 大分県立美術館



#### 2 スペイン発祥のダンス フラメンコ公演

フラメンコダンサー太田マキ(別府市在住)によるライブです。フラメンコ体験もできます。

開催日 11月24日(日)  
11:00-11:30、14:00-14:30

出 演 太田マキ(踊り)、藤嶋良博(ギター)、  
矢野佳子(唄・カンテ)他

会 場 大分県立美術館 1階 アトリウム

参加費 無料(申込不要)



#### 3 学芸員によるギャラリートーク

開催日 12月14日(土)、21日(土)、2025年1月11日(土)、18日(土)  
いずれも13:00~14:00

参加費 無料(申込不要、要展覧会観覧券)

開始時刻までに1階 展示室A入口前にお集まりください。



※イベント1と2の詳細は、決定次第、大分県立美術館のホームページに掲載します。  
<https://www.opam.jp/exhibitions/detail/1541>

※各イベントのスケジュール、内容は、都合により変更となる場合がございます。予めご了承ください。



HP



Instagram

※「THE TOMBO」は休刊します。

# Festivals and Events

県内イベント案内 ※掲載のイベントは、予告なく中止・変更になる場合があります。



## コレクション展Ⅲ：かわいい日本美術 特集展示 大分竹芸名品展―此君礼賛 Vol.8―

開催期間／開催中～11月26日(火)  
※休展日：10月21日(月)  
会場／大分県立美術館 3階  
コレクション展示室  
観覧料／一般300(250)円  
高校・大学生200(150)円  
※中学生以下は無料  
※( )内は有料入場20名以上の  
団体料金

## 生誕120年・没後50年 生野祥雲齋展

開催期間／12月7日(土)～  
2025年1月23日(木)  
会場／大分県立美術館 3階 展示室B  
観覧料／一般1,000(800)円  
高校・大学生800(600)円  
※中学生以下は無料  
※( )内は前売りおよび有料  
入場20名以上の団体料金



生野祥雲齋《炎》1957年



※身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳をご提示の方とその付添者(1名)は無料(2展共通)

## iichiko presents 坪口昌恭TRIO MIII JAZZ LIVE

日時／10月28日(月) 19:00開演  
会場／iichiko音の泉ホール  
料金／(全席指定)  
一般：4,000円、U25割：2,000円  
※未就学児入場不可  
出演／坪口昌恭(Piano,Keyboard)、  
マーティ・ホロベック(Bass)、  
守真人(Drums)  
曲目／坪口昌恭：決断(アニメ『ReLIFE』  
サウンドトラックより) ほか

## 沼尻竜典作曲 歌劇『竹取物語』

日時／12月1日(日) 14:00開演  
会場／iichikoグランシアタ  
料金／(全席指定)GS席：6,000円  
S席：5,000円、A席：4,000円  
B席：3,000円、C席：2,000円  
U25割：A～C席 半額  
※未就学児入場不可  
指揮／阪哲朗(びわ湖ホール芸術監督)  
演出／中村敬一  
出演／砂川涼子、晴 雅彦、渡辺玲美 ほか  
管弦楽／九州交響楽団

## iichiko presents ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団

日時／12月15日(日) 15:00開演  
会場／iichikoグランシアタ  
料金／(全席指定)GS席：10,000円、  
S席：8,000円、A席：6,000円、  
B席：4,000円、U25割：A,B席 半額  
※未就学児入場不可  
指揮／パヴェロ・ヤルヴィ  
ヴァイオリン／ヒラリー・ハーン  
管弦楽／ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団  
曲目／ベートーヴェン：ヴァイオリン協奏曲  
モーツァルト：交響曲第41番『ジュピター』 ほか

大分県芸術文化友の会  
GITA PREF ARTS & CULTURE MEMBERSHIP  
メンバー募集!

iichiko  
総合文化センター  
iichiko Culture Center

OPAM 大分県立美術館  
Oita Prefectural Art Museum



## JICAデスク 大分からこんにちは!

7月25日(木)と26日(金)の2日間、JICA九州にて「高校生国際協力実体験プログラム」を実施しました。本プログラムは、国際協力の現状や世界とのつながりについての理解を深めることを目的としており、今年度は大分県からは大分舞鶴高等学校の生徒4名と先生1名が参加しました。

メインのプログラムとして、異文化理解ワークショップ「BafaBafa」、国際協力模擬体験、そしてJICA研修員との交流会が行われました。特に国際協力模擬体験では、モンゴルにおけるJICA海外協力隊の実例を基に、生徒たちが「青少年活動」「栄養士」「観光」の3つの職種から選択し、グループごとに情報を共有しながら課題解決のためのアクションプランを作成し発表しました。また、JICA研修員との交流では、ベトナム、トンガ、グアテマラ、ホンジュラス、パラグアイ出身の研修員5名と英語で積極的にコミュニケーションを取り、国際的な視野を広げました。

2日間を通して、「今回の体験を通じて、異文化交流がどれほど大切かを実感しました。」



自国と他国の双方にとって満足できる計画が重要だと感じました」「グローバルな視点で考えると、身近にできることがたくさんあると気づきました」といった声が上がリ、充実した2日間であったことが伺えました。

2025年度の「高校生国際協力実体験プログラム」の募集は、2025年4月頃に開始予定です。詳細はHPをご覧ください、ぜひお気軽にお問い合わせください。



## JICAデスク 大分

iichiko総合文化センター(B1F) おおいた国際交流プラザ内  
担当：JICA九州・大分県国際協力推進員 渡邊  
TEL：097-533-4021 (おおいた国際交流プラザ直通)  
E-Mail：jicadpd-desk-oitaken@jica.go.jp

# おおいた国際交流プラザからのお知らせ

## ●Free Talk Class

県国際交流員（CIR）が出身国の文化や日常生活について参加者に母国語で紹介し、楽しみながら言語に触れることを目的としています。

韓国、中国出身のネイティブと交流してみませんか。（各週で1言語）

日時 金曜日 13:30～15:00

定員 各10名

## ●語学講座

新しい言語を習得したい方、学びながらその国の魅力に触れてみませんか。興味のある方はぜひご参加ください。

対象言語：インドネシア語、ベトナム語、イタリア語

定員 各10名

## ●通訳・翻訳ボランティア

おおいた国際交流プラザには、英語・中国語・韓国語・ドイツ語・イタリア語・フランス語・ロシア語・タガログ語・スペイン語・ベトナム語・インドネシア語・タイ語・アラビア語・ヒンドゥー語・ウルドゥー語・ミャンマー語・マレー語の通訳・翻訳ボランティアが登録しています。

語学力を活かして、在留外国人のサポートをしたいという方のご登録を随時募集しています！

## ●日本語ボランティア

日本語ボランティアは、日本語を母語としない方に日本語を教えるボランティアです。

登録希望者は、おおいた国際交流プラザのHPから登録用紙をダウンロードしご記入のうえ、FAX、E-mail、または直接提出してください。



## ●医療ハンドブック

大分県内に在住する外国人のための医療ハンドブックをおおいた国際交流プラザのホームページでご覧いただけます(5か国語)ハンドブックでは、日本の医療制度、病院のかかり方、妊娠・出産の時の対応、事故や感染症など、日本で生活で知っておきたい情報を紹介しています。

## ●日本語教室情報

### ▶あいうえおCLUB

①場 所 アイネス（大分市）

日 時 毎週火・金 10:20～11:50

連絡先 090-8353-2485 宮瀬

②場 所 コンパルホール（大分市）

日 時 毎週木 18:30～20:30

連絡先 097-532-5940 加藤

### ▶さくら日本語教室

場 所 大分大学国際交流会館（大分市）

日 時 毎週月 10:15～12:00

連絡先 097-528-1865 川野

### ▶ひまわり

①場 所 明治明野公民館（大分市）

日 時 毎週水 14:00～15:30

②場 所 鶴崎公民館（大分市）

日 時 毎週土 10:00～11:30

③場 所 大分中央公民館（大分市） ※こども日本語教室

日 時 毎週土 14:00～15:30

連絡先 097-527-2614 深田

### ▶日本語らくらくトーク

場 所 別府市役所

日 時 毎週月 14:00～15:30

連絡先 0977-21-1131 文化国際課

### ▶BIP Japanese Conversation Class

場 所 APU PLAZA OITA (AP House 4) 1階

日 時 毎週日 10:00～12:00

初級から中級まで ※ボランティアによる講座

連絡先 0977-23-1119 神（こう）